

当院における血液透析患者に対する膵頭十二指腸切除術後短期および長期成績の検討

1、研究の対象

当院で2012年1月から2023年6月までに、維持血液透析患者で、膵頭部周囲疾患に対し膵頭十二指腸切除術を施行した症例。

2、研究目的・方法

- ・ **研究目的**：透析機器の進歩や交通整備等により血液透析患者は増加しており、それに伴い血液透析患者が腹部手術を受ける機会も増加していますが、もともと脆弱性のある血液透析患者では周術期合併症の増加が報告されています。膵頭十二指腸切除は膵頭周囲の悪性および低悪性度疾患に対する唯一の根治法でありますが、腹部手術の中で最も侵襲的な手術の一つでもあります。しかし、血液透析患者さんに対する膵頭十二指腸切除後の短期および長期成績についての報告は非常に限られます。この度、当院で血液透析患者に対して膵頭十二指腸切除を施行した患者さんの短期および長期成績について解析し、血液透析患者さんに対する膵頭十二指腸切除の妥当性について検討します。
- ・ **研究方法**：カルテレビューをしてデータ収集を行います。
- ・ **研究期間**：臨床研究倫理審査委員会承認日（病院長許可日）～2027年3月31日

3、研究に用いる試料・情報の種類

- ・ **疾患情報**：年齢、性別、原疾患、併存疾患、透析歴、術前血液検査結果（腫瘍マーカーなど）、手術術式、術中情報、術後病理組織情報、周術期治療内容および経過、長期予後（試料はありません）。

4、個人情報の取り扱い

症例登録には登録症例の氏名、診療録 ID 等は使用せず、被験者の秘密保護に十分配慮いたします。研究の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにします。

試料・情報の管理について責任を有する者：外科 消化器外科部長 伊禮 俊充

5、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、すでに学会や論文等で公表されている場合は撤回が困難であることはどうぞご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：浦添市前田 1-56-1 電話：098-878-0231（代表）

浦添総合病院

研究責任者：外科 消化器外科部長 伊禮 俊充